



40. 8. 26

ア308531



爲永春水補綴
 一筆尊英泉戲画
 初編

度々圖會

東都書肆壽梓

百く一箇繪能序

七百四十三

慶長年間の小唄の上より泉洲堀の
 隆達が唄ひ初て隆達節とせふて是迄
 これを小唄能え祖あるべしとて寛永の圖壽
 女郎元今も初心の糸道を傳へて習ふ始と
 せり明暦の頃の流行唄をあり小唄の趣をく

り小唄の八景やいつか墨久寛文年中の
菅笠節の破きて後一節切不能合の手
と聞ゆふ亦元禄の松の葉も老の通もよく
松の落葉ふ拾ひゆく昔の容態を思ふ
等其風流ふ引く当浦の志
りやと唄ひ潮来の唱哥ふ基く是

等もよりこの射然捨りぬまより以来年
久々時花をたせぬ這一節の月待日待
代夜待田町ふさる去印さんも懺悔の問
小唄の古きふ似たり其土地の風俗調子
種々かりく同く文句も同度ふ珍なり
時鳥例も初音乃心底いふ余なきぬ信

寧ろを唯一ひととちの黄揚わうやうの擲なげ姫あど娜なも唄うたハ
 品しなよも唄うたの百ひゃくあり百ひゃく度たびより一ひと
 唄うたえ思おもひを述のる小唄こなうた由よしゑ百ひゃくととて名号なごう
 たり杯さかづきとや、戯作げさくの癖くせを添そへるトツリ
 頓作とんさく二上ふたかみり三編さんぺん追おひく新文句しんぶんくを出いす
 江戸

狂訓亭主人戲述

百二序ノ二

滑はる稽けい東都とうと一圖會いつづえ全

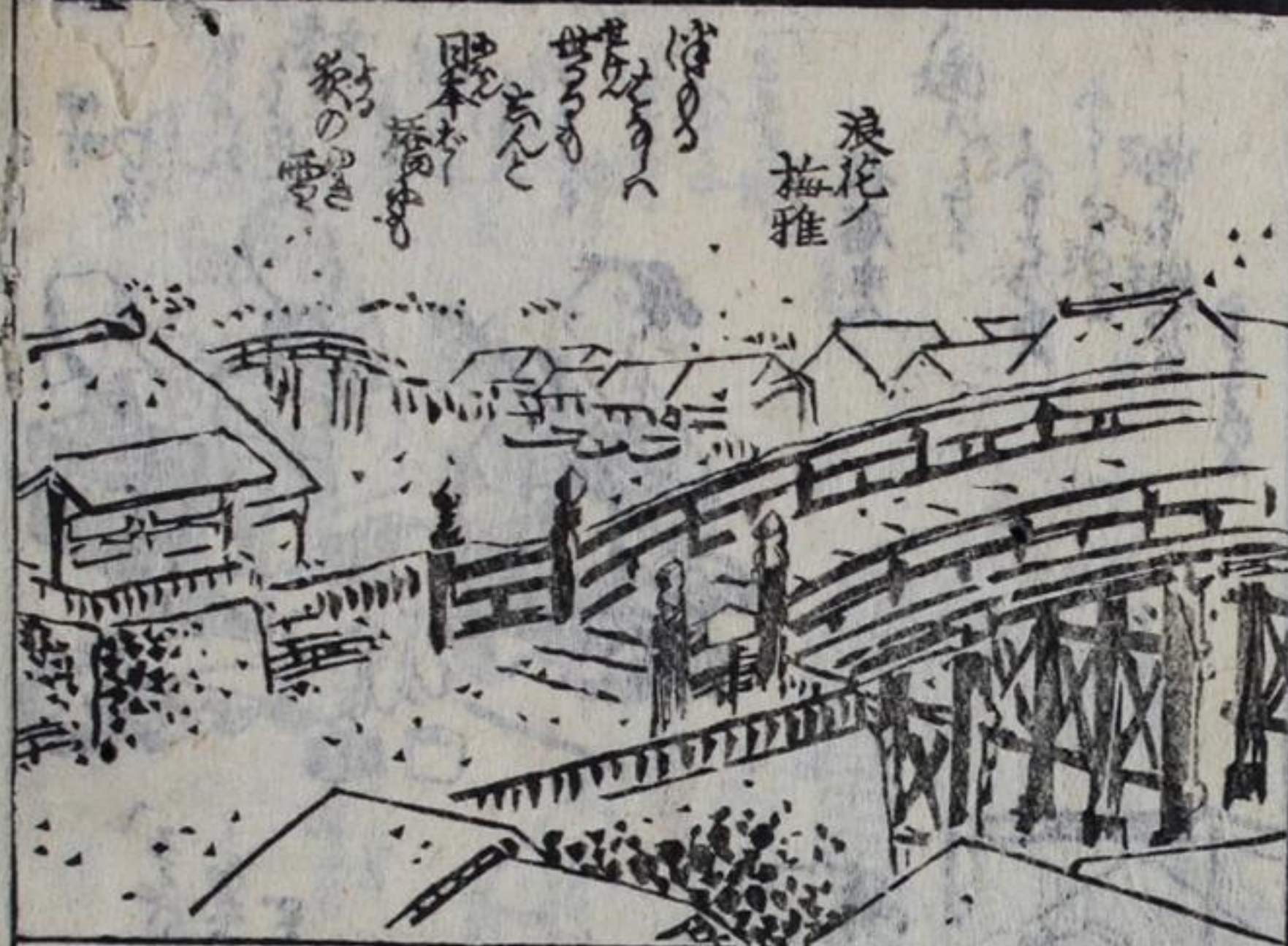
銀庵主人撰集 爲永春水補章

一筆庵英泉画 風雅堂藏販



A black and white illustration of a woman in a kimono, possibly a courtesan, sitting and holding a book or fan. She has a large, ornate hairpiece. The illustration is signed 'S. 1894' in the bottom right corner.

浪花
梅雅



浪花
春旭

東のつと
ひんて
まね
まね
やこ
いさど
癪









秀吉

おれはあつと
うきうき
うきうき
うきうき



1. *Thymus*
 2. *Salvia*
 3. *Origanum*
 4. *Urtica*
 5. *Plantago*
 6. *Chenopodium*
 7. *Portulaca*
 8. *Stachys*
 9. *Hypericum*
 10. *Geranium*
 11. *Centaurium*
 12. *Camphorosma*
 13. *Trifolium*
 14. *Galium*
 15. *Verbena*
 16. *Scrophularia*
 17. *Antennaria*
 18. *Prunella*
 19. *Ononis*
 20. *Asperula*
 21. *Diervilla*
 22. *Linum*
 23. *Veronica*
 24. *Androsace*
 25. *Thlaspi*
 26. *Draba*
 27. *Statice*
 28. *Artemisia*
 29. *Senecio*
 30. *Compositae*
 31. *Conium*
 32. *Delphinium*
 33. *Adonis*
 34. *Scilla*
 35. *Hyacinthus*
 36. *Galanthus*
 37. *Primula*
 38. *Viola*
 39. *Antirrhinum*
 40. *Impatiens*
 41. *Delphinium*
 42. *Adonis*
 43. *Scilla*
 44. *Hyacinthus*
 45. *Galanthus*
 46. *Primula*
 47. *Viola*
 48. *Antirrhinum*
 49. *Impatiens*
 50. *Delphinium*
 51. *Adonis*
 52. *Scilla*
 53. *Hyacinthus*
 54. *Galanthus*
 55. *Primula*
 56. *Viola*
 57. *Antirrhinum*
 58. *Impatiens*
 59. *Delphinium*
 60. *Adonis*
 61. *Scilla*
 62. *Hyacinthus*
 63. *Galanthus*
 64. *Primula*
 65. *Viola*
 66. *Antirrhinum*
 67. *Impatiens*
 68. *Delphinium*
 69. *Adonis*
 70. *Scilla*
 71. *Hyacinthus*
 72. *Galanthus*
 73. *Primula*
 74. *Viola*
 75. *Antirrhinum*
 76. *Impatiens*
 77. *Delphinium*
 78. *Adonis*
 79. *Scilla*
 80. *Hyacinthus*
 81. *Galanthus*
 82. *Primula*
 83. *Viola*
 84. *Antirrhinum*
 85. *Impatiens*
 86. *Delphinium*
 87. *Adonis*
 88. *Scilla*
 89. *Hyacinthus*
 90. *Galanthus*
 91. *Primula*
 92. *Viola*
 93. *Antirrhinum*
 94. *Impatiens*
 95. *Delphinium*
 96. *Adonis*
 97. *Scilla*
 98. *Hyacinthus*
 99. *Galanthus*
 100. *Primula*
 101. *Viola*
 102. *Antirrhinum*
 103. *Impatiens*
 104. *Delphinium*
 105. *Adonis*
 106. *Scilla*
 107. *Hyacinthus*
 108. *Galanthus*
 109. *Primula*
 110. *Viola*
 111. *Antirrhinum*
 112. *Impatiens*
 113. *Delphinium*
 114. *Adonis*
 115. *Scilla*
 116. *Hyacinthus*
 117. *Galanthus*
 118. *Primula*
 119. *Viola*
 120. *Antirrhinum*
 121. *Impatiens*
 122. *Delphinium*
 123. *Adonis*
 124. *Scilla*
 125. *Hyacinthus*
 126. *Galanthus*
 127. *Primula*
 128. *Viola*
 129. *Antirrhinum*
 130. *Impatiens*
 131. *Delphinium*
 132. *Adonis*
 133. *Scilla*
 134. *Hyacinthus*
 135. *Galanthus*
 136. *Primula*
 137. *Viola*
 138. *Antirrhinum*
 139. *Impatiens*
 140. *Delphinium*
 141. *Adonis*
 142. *Scilla*
 143. *Hyacinthus*
 144. *Galanthus*
 145. *Primula*
 146. *Viola*
 147. *Antirrhinum*
 148. *Impatiens*
 149. *Delphinium*
 150. *Adonis*
 151. *Scilla*
 152. *Hyacinthus*
 153. *Galanthus*
 154. *Primula*
 155. *Viola*
 156. *Antirrhinum*
 157. *Impatiens*
 158. *Delphinium*
 159. *Adonis*
 160. *Scilla*
 161. *Hyacinthus*
 162. *Galanthus*
 163. *Primula*
 164. *Viola*
 165. *Antirrhinum*
 166. *Impatiens*
 167. *Delphinium*
 168. *Adonis*
 169. *Scilla*
 170. *Hyacinthus*
 171. *Galanthus*
 172. *Primula*
 173. *Viola*
 174. *Antirrhinum*
 175. *Impatiens*
 176. *Delphinium*
 177. *Adonis*
 178. *Scilla*
 179. *Hyacinthus*
 180. *Galanthus*
 181. *Primula*
 182. *Viola*
 183. *Antirrhinum*
 184. *Impatiens*
 185. *Delphinium*
 186. *Adonis*
 187. *Scilla*
 188. *Hyacinthus*
 189. *Galanthus*
 190. *Primula*
 191. *Viola*
 192. *Antirrhinum*
 193. *Impatiens*
 194. *Delphinium*
 195. *Adonis*
 196. *Scilla*
 197. *Hyacinthus*
 198. *Galanthus*
 199. *Primula*
 200. *Viola*
 201. *Antirrhinum*
 202. *Impatiens*
 203. *Delphinium*
 204. *Adonis*
 205. *Scilla*
 206. *Hyacinthus*
 207. *Galanthus*
 208. *Primula*
 209. *Viola*
 210. *Antirrhinum*
 211. *Impatiens*
 212. *Delphinium*
 213. *Adonis*
 214. *Scilla*
 215. *Hyacinthus*
 216. *Galanthus*
 217. *Primula*
 218. *Viola*
 219. *Antirrhinum*
 220. *Impatiens*
 221. *Delphinium*
 222. *Adonis*
 223. *Scilla*
 224. *Hyacinthus*
 225. *Galanthus*
 226. *Primula*
 227. *Viola*
 228. *Antirrhinum*
 229. *Impatiens*
 230. *Delphinium*
 231. *Adonis*
 232. *Scilla*
 233. *Hyacinthus*
 234. *Galanthus*
 235. *Primula*
 236. *Viola*
 237. *Antirrhinum*
 238. *Impatiens*



道

竹庵人

ひととあつて
 こそあつて
 こそあつて
 こそあつて

ねづの
ゆきまゐる
おしきり



先づ浮
床であらふと
すべし



清松谷菊

ふざあ
ひは舌と
日ハ鏡の
蓋とあけて
あさいで
又あけて

夜賀



12/20/50

うゑ
玉やわが
あつた
ぬい
まめあつた
くさされぬ
おれん

常盤寺

常盤津
左名大夫



程のよきとる
 氣のよき
 それよ
 うふ
 人
 春水



お花の艶言
 お花の艶言
 さしむる
 玉安



門の柳のるびくせ
 見ても心くで
 春英

向ふ鏡
 やられと負せ
 柳下



樂せありて
 苦勞せり
 ぬしの側
 岩安



浮きもきんせ
 春泉





短夜の 坂東
 鶏の 眼まき
 長衣の 衛
 眼む心乃 客と
 万丈



尾州春蝶
 今さうふ
 思痛も
 りふまひるげきも
 せまひ
 添さ余
 ありや
 せまひ



物川亭
 夏思ひ
 まるはらさ
 別れの 鶏小
 宵の 待ハ世端



坂東
 百代
 否であふが
 まあ聞いんせ
 つの別
 ぬいのお

坂東琴代
 今さうふ
 世帯の こと
 のめりあふ



合ハ
 眼で ぬれる
 口洗やうでい出床いせぬ
 延滞が

救世の身
身でも
路の狭い
胸の上下が
あるもの
浪花
春旭



思案する程
きれてゐる程
苦勞の甲斐が
浪花
梅雅



月小むら雲花雨の風が
邪ナをさるものも千緒のたね
常盤津
春さ
岡本
野大夫
晴てありき身でんる

鉄釘の
折の損
わりの
あいのり
袋へい
お

野呂松



絶言と苦界の
涙の終顔泣
せろお茶の煙
わりの

絶言のわい
きかぬ
おまへ
やめさ
んせ
勝次



園吉

柳水
人あき
かねもあ
のあふ
あふ
あふ
あふ



ちよばあを花の
よけいお花
まろく若葉
の色の花
泉目吉



あふ
めづり逢ふもあふ
月日とま
永ひ年々
うろくと



酒の
いんま

酒の
いんま
いんま
いんま



それ見やあやんせ
先も血を上げて居る

春里



つらわあ
きれられ
春蝶



門付のきんぎょ 白水
 ふも身か
 へたふれて
 ひやこあんざ
 ひよんさまを



へんぎ
 せうりやの
 へんぎ
 へんぎの時節
 へんぎ



へんぎ
 へんぎの
 へんぎ
 へんぎ
 へんぎ



へんぎの
 へんぎの
 へんぎ
 へんぎ
 へんぎ

へんぎ
 へんぎ
 へんぎ
 へんぎ
 へんぎ



ぬを人せ
とくに見れが
我子のとく
ふれとく
身のとく



あいのき
福あき
いれとれ
みえ
床のき
目のき



むきび
かひて
永く
こころ
あま



さくあけ
人の
七十五日
あち
土地
ひ
日



まれとく
とく
さんせ
い
あ
あ



あ
あ
あ
あ
あ

腰がまててもまてまて聞へのうひとまて
まぬそれ



色と浮きをまてまて
小づけまてまて
まてまて

かそれる寛期の
まてまて
色であまてまて
まてまて



鱗蝶

人のまてまて
まてまて
まてまて
まてまて



まてまて
まてまて
まてまて
まてまて



まてまて
まてまて
まてまて
まてまて



人のまてまて
まてまて
まてまて
まてまて





あまが
思ひかへ
さうさう
さうさう
さうさう
さうさう
さうさう
さうさう

あ
逢ふて
ついで
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ



あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ



あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ



あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ



あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ



ひめてあぐり
るせあさるる
口よりほろろ
しるるる



うみ
やそ
石山
うみ
あき
秋の月

水の水
岩みせうれて
いちご
まはる
まはる
はるる



女房さうぞ
あさるる
あさるる
あさるる
あさるる



まもとぶ
あさるる
あさるる
あさるる
あさるる



愚痴もみじんも
うささんあれど
あさるる
あさるる
あさるる





めでたき
目出度く
松の枝も
交り合ひ
て
延今
松屋
ちう女

文
圖書
年度

